

平成30年度 第17回全日本女子ボクシング選手権大会

実施要項

- 1 主催 一般社団法人 日本ボクシング連盟
- 2 主管 九州ボクシング連盟・長崎県ボクシング連盟(開催地主管)
- 3 副主管 福岡県ボクシング連盟・佐賀県ボクシング連盟・熊本県ボクシング連盟
大分県ボクシング連盟・宮崎県ボクシング連盟・鹿児島県ボクシング連盟
沖縄県ボクシング連盟
- 4 期日 平成30年12月20日(木)～12月24日(月) 5日間
- 5 会場 ・競技・総合健診 【長崎県立総合体育館 サブアリーナほか】
〒852-8035 長崎市油木町7-1 TEL 095-843-6521
・日時健診・計量 【宿泊ホテル：稲佐山観光ホテル】
〒852-8008 長崎市曙町40-23 TEL095-861-4151
- 6 競技日程

月 日	時間	項 目	会 場
12月20日(木)	10:00	集合・受付	長崎県立総合体育館
	11:00	総合健診・計量(全選手)	〃
	15:00	監督会議	〃
	15:30	テクニカルミーティング	〃
12月21日(金)	7:30	受付(詳細は監督会議にて)	稲佐山観光ホテル
	7:40	健診・計量(出場選手)	〃
	10:30	開会式(全日本社会人と合同)	長崎県立総合体育館
	11:00	競技開始予定(1回戦)	〃
12月22日(土)	7:30	受付	稲佐山観光ホテル
	7:40	健診・計量(出場選手)	〃
	10:30	競技開始予定(2回戦)	長崎県立総合体育館
12月23日(日)	7:30	受付	稲佐山観光ホテル
	7:40	健診・計量(出場選手)	〃
	10:30	競技開始予定(準決勝)	長崎県立総合体育館
12月24日(月)	7:30	受付	稲佐山観光ホテル
	7:40	健診・計量(出場選手)	〃
	10:30	競技開始予定(決勝)	長崎県立総合体育館
	14:30頃	閉会式(成年女子のみ)	〃

※17名以上の参加の階級はテクニカルミーティング終了後予選を行う。

※健診計量は女子・男子別に時間を設定して行います。(監督会議にて連絡)

※女子ジュニア表彰は競技後リング上にて表彰を行う。

- 7 階 級 ジュニアの部 ピン級からヘビー級まで11階級
シニアの部 ライトフライ級からヘビー級まで10階級
- 8 競技規則 (一社)日本ボクシング連盟競技規則により行う。

- 9 競技方法 (1) トーナメント方式で第1位・2位・3位(2名)を決定する。
- (2) ラウンド ジュニア：3ラウンド(1ラウンド2分)
シニア：3ラウンド(1ラウンド3分)
いずれもインターバルは1分とする。
- ※参加人数が少ない場合、異なる階級やジュニアとシニア間のオープンスパーリング形式で競技を行う場合がある。その際、ジュニアが出場する場合はジュニアのルールで実施する。
- 10 参加資格 (1)年齢基準 下記の区分に該当すること。【競技規則第1条 競技者の区分】
- ジュニア：2000年4月2日～2003年4月1日に生まれたもの
シニア：2000年4月1日以前～40歳(2018/12/31)まで
- (2)本年度、(一社)日本ボクシング連盟に選手登録している者。
- (3)技術、体力、人格ともに本大会に出場するに相応しい者であること。
- (4)各都道府県連盟における各階級の代表選手であること。
- ※実戦競技の部については、練習開始後1年以上を経ており、都道府県連盟より実戦競技に耐える技術体力を備えている旨認定されており、演技競技C級以上の認定を受けていること。演技競技は行わない。
- (5)選手手帳の本年度分「健康診断記録」に必要事項が記載され、医師の署名捺印がされていること。なお、一般診療以外に受診しなければならない総合検診の内容は以下の通りとする。
- ①血液、尿検査は年1回実施し実施していること。
- ②心電図、レントゲンは以下の節目に実施していること。
ボクシング開始時、中学、高校、大学の各入学時社会人としての開始時。
- ③CTスキャン(またはMRI)の実施済の証明書で頭蓋内病変及びボクシング競技に支障のある「くも膜のう胞」がない証明を受けていること。(2014年度版選手手帳、または、証明書別紙①②)
- ④総合健診で妊娠をしていないという申告書(別紙)を提出しなければならない。20歳以上の女子競技者は本人の署名及び捺印、20歳未満の女子競技者は本人及び両親あるいは法的後見人の中の一人から署名及び捺印を必要とする。
- 11 抽選組合せ 平成30年12月20日(木)健診・計量後、監督会議の際に行う。
会場：長崎県立総合体育館
- 12 予選 各階級とも出場者17人以上の場合は、監督会議テクニカルミーティング終了後に予選を行う。
- 13 表彰 各階級3位までに賞状とメダルを授与する。なお、女子ジュニア1位、2位の表彰は決勝競技後リング上にて行う。
- 14 宿泊 別紙宿泊要項を確認の上、申込書より申請
- 15 参加料 一人 5,000円
- 16 振込先
- | |
|--|
| 十八銀行 時津支店 普通預金 1103033
長崎県ボクシング連盟 (ナガサキケンボクシングレンメイ) |
|--|

注) 振込は各県単位でお願いします。

県名確認ができるよう（県名・女子ジュニア or 女子シニア・振込者氏名）として振込をお願いします。（例：ナガサキ ジョシジュニア ナガサキタロウ）

注) 振り込み手数料は、各位にてご負担願います。

- 1.7 参加申込 (1) 申込書類 ①参加申込書（項目記載漏れないようにすること）
 ②健康申告書及び女子健康申告書
 ③振込用紙の移し（大会参加費）
- (2) 申込先 都道府県一括して、上記の①②の原本を下記のアに、
 書類①②③の写しを下記のイに簡易書留で郵送すること。
- (3) 締め切り 平成30年11月15日（木）必着
- (4) 申込後の階級、選手の変更は一切認めない。
- (5) 上記申込にあわせて、主管県連実施事務局へ電子データの提出を行うこと。

(イ のメールアドレス)

ア)

申込先	〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内 一般社団法人 日本ボクシング連盟 宛 TEL 03-3481-2333 Fax 03-3481-2334
-----	--

イ)

申込先	〒851-2107 長崎県西彼杵郡時津町久留里郷新開1439-13 有限会社常勝建工内 長崎県ボクシング連盟事務局 常盤 育夫 宛 TEL090-8228-5466 Fax095-882-3886 E-Mail : tunekatu@abelia.ocn.ne.jp
-----	--

- 1.8 連絡事項 (1) 選手手帳（①本大会期間中の日数分の余白があるもので、②写真が貼付けられているものであること。③新しい手帳にさしかえた場合は、前選手手帳と新しい手帳を両方持参すること。④本年度の健康診断記録に必要事項が記載され医師の署名捺印がなされていること。尚、会場での選手手帳の発行は一切行わない。）⑤健康申告書を持参して健康診断に臨むこと。

- (2) 健康保険証、競技用具（ユニフォーム、ヘッドガード、シューズ、

ガムシールド、カッププロテクター等)は持参すること。

- (3) ユニフォームは、コーナーカラー(赤色及び青色)のものを着用する。ベルトラインは6cmから10cm幅の赤・青以外の色で、明白に識別されていること。なお、都道府県名の入ったゼッケン(大きさ:ハガキ2枚分)を上半身背部につけること。ゼッケンは支給しないので、各自作成のこと。また、ユニフォームには、企業名(プロジム名を含む)が入っていないこと。但し、アマチュアのみを対象のジムの場合は、主催者の判断により、ジム名入りも可とする。
上半身はノースリーブ、下半身はトランクスとすること。
※トランクスの下にスパッツの着用は許されるが、トランクスの長さより短くなければならない。(インナーは規定に合致するもの)
- (4) バンテージは大会本部より支給されたものを使用すること。
- (5) ヘッドガードは、AIBA及び日連の検定品で、競技者所有のヘッドガードの使用を認める。なお、競技者はコーナーカラー(赤色及び青色)のヘッドガードを着用しなければならない。貸し出しは行わない。
- (6) 競技中の疾病、負傷などの応急処置は主催者が行うが、以後の責任は負わない。選手監督は健康保険証を持参すること。宿から会場までの輸送においての不慮の事故等においての責任は負わない
- (7) 競技用具(ユニホーム・シューズ・ガムシールド・カッププロテクターなどは一切貸与しない。(必ず持参すること))
- (8) 毛髪について、毛髪は顔面、特に眼部には届かないように後頭部1カ所にゴムバンド等で束ねるか、ヘアネットまたはスイミングキャップで毛髪がヘッドギアの外にはみ出さないようにすること。ヘアピンは使用してはならない。また、刺青について、その大小、場所を問わず、シールによるものであっても出場資格を失う。
- (9) 監督・セカンドは、(一社)日本ボクシング連盟に平成30年度の役員登録済みの者であること。セカンド(チーフセカンド、サブセカンド)については、「公認セカンドに関する規定」・「公認セカンド制度に関する規定運用細則」に基づく資格を有しなければ、本大会のセカンドとして行動できない。※アップ会場も資格者以外入場不可
また、都道府県連盟が監督・セカンドとして認めた者であり、また監督は選手であってはならない。(事前申請者以外は認めない)
監督会議及び競技中は、必ず出席しなければならない。
- (10) (公財)スポーツ安全協会のスポーツ安全保険と同等以上の損害保険に加入していること。
- (11) 個人情報の取り扱いに関して、大会参加に際して提供される個人情報は本大会のみ利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。
- (12) 申込後、競技に出場出来なくなった場合は、速やかに大会事務局に連絡すること。

19 注意事項

- (1) 赤色またはそれに類するガムシールドは使用禁止である
- (2) 計量は、競技用服装等を着用して行う。体重超過のおそれがあり、選手からの申し出があった時は、競技用服装等を着用しての計量から、着用 of 服装の重量を控除して計量することができる。
- (3) ソフトコンタクトレンズを装着して競技する場合、点呼及び総合健診で申し出なければならない。(ソフトコンタクトレンズを使用しての矯正視力は両眼とも0.4以上なければならない。)

20 その他

同一期間内で、平成30年度全日本社会人ボクシング選手権大会を同一会場で実施します。(健診・計量・競技日程等を確認してください。)